

主な記事

第2面安全衛生委、中建審総会、全国知事会要望、国土交通大臣表彰

第3面建設業振興対策委、岩下室長が講演、子ども霞が関デー

第4面建設キャリアアップシステム稼働延期、佐藤愛夏さんに聞く

全中建だより

一般社団法人

全国中小建設業協会

編集発行人 河崎 茂

〒104-0041 東京都中央区新富2-4-5

URL <http://www.zenchuken.or.jp/>

電話 03(5542)0331(代表) F A X 03(5542)0332

働き方改革の議論を本格開始

長時間労働、処遇改善、生産性向上を軸に



朝日委員長



特別委は、豊田剛会長
の強い主導のもとに設置
された。朝日委員長は、
「多くの問題がある中
で、皆様から多くの声を
いただき、意見を交換し
ながら全中建としての方
向性を打ち出し、基本方
針としてまとめた」と
あいさつ。「さまざまな
面でトライできるものは
していきたい」と続けた。
委員からの意見をまと
めると長時間労働の是
正、処遇改善、生産性向
上の3つに集約された。
長時間労働の是正で
は、週休二日の推進、時
間外労働時間の削減、有
給取得、週休二日を可能
にする適正な工期や予定
価格の設定など
について意見が
出された。

さらに、「事務系は完全週休二日制、技術系は変形労働制導入」「技術系の毎月第2土曜の閉所」「ノー残業デー(水曜日)の設置」「時間外労働時間の見える化」「ヘルプデスクサポート保険への加入」などといった具体案もあった。

全中建としての具体案示す

働き方改革及び生産性向上に関する特別委員会(委員長・朝日啓夫副会長)の平成30年度第1回会合が7月4日、東京都千代田区のルポール麹町で開催され、本格的な議論がスタートした。中小建設業の働き方改革のあり方について、委員会では主に①長時間労働の是正②処遇改善③生産性向上の3つの観点から議論していくことを確認。朝日委員長は、「委員会の議論をもとに、全中建としての具体的案を打ち出したい」と決意を示した。

長時間労働を余儀なく
されている要因として、
提出書類の多さが指摘さ
れた。「簡素化は発注者
の意識が変わらないと進
まない」と指摘した上で、
「国土交通省には、(書
類簡素化の)モデルを出
していただきたい」との
意見も出された。
処遇改善に対する意見
では、賃金水準の向上、
社会保険加入促進、人材
確保などもあった。
日給月給制の技能者の
年収の低下を招かない適
切な設計労務単価への改
善、社会保険加入などの
経費も含め、所要経費が
的確に積算計上された適
切な予定価格の設定など
を求める声が上がった。

また、「社会保険加入の
促進や賃金水準に努めて
いるが、人材確保に当た
り教育訓練費用を助成す
るなどのバックアップの
推進」を求める声もあ
った。

生産性の向上では、I
CTや長時間労働の是正
でも指摘された書類の削
減がある。ICTに関し
ては、「果たして小規模
工事に適用できるのか、
見極める必要がある。そ
のためにも実際にやって
いただきたい」との意見
があった。

また、「ICT施工で
は、専従者2名の配置
は、必要な機器を購入し
て、必要な機器を購
入し、社内での完全施工をめざ
す」との意見もあ
った。

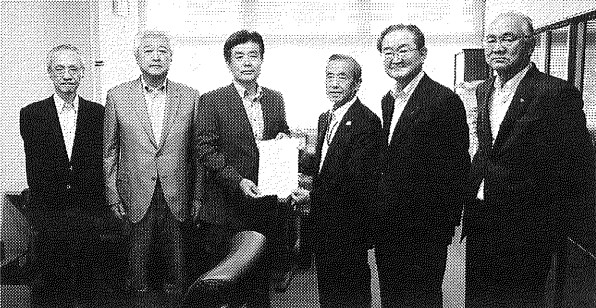
豊田会長・小野副会長・土志田副会長
・朝日副会長・田邊副会長は6月27日、
国土交通省に対し「危機的状況にある中
小建設業者の窮状打開に関する要望」を
提出した。要望は、働き方改革など11項
目からなる。中小建設業の厳しい現状等
を説明し、地域に根差した地場産業とし
て生き残るよう訴えた。

要望は、五道に実大臣官房技術審議
官、住田浩典大臣官房官庁営繕部長、
田村計土地・建設産業局長に提出。併
せて働き方改革などに関して意見を交換
した。

五道技術審議官には、適正な工期設定
や書類削減について、自治体への指導を
要請した。五道技術審議官は、工期設定
支援システムを作成したこと触れなが
ら、「自治体もぜひ活用を」と続けた。
書類削減の必要性を認めながら、仮に契
約にないものを求めるのであれば、報酬
して2年になるが、費用
対効果にはほど遠い」
「ICTを導入すること
で生産性の向上は見込め
るが、経費が伴い技術者
のスキルも必要だ。県レ
ベル案件では現実的には
難しい」といった指摘
とともに、今後、さらに
「官民一体で取り組む」
必要性を訴える意見もあ
った。

一方、書類の簡素化で
は、簡素化が求められ始
めた約10年前に比べて、
逆に「2、3倍に増えて
いるように思える」とい
う声もあり、今後さら
なる取り組みが求められ
る。特別委では、香川県中
小建設業協会が実施した
働き方改革に関するアン
ケート調査結果も報告さ
れた。週休二日を実施し
ている企業は10%、平成
29年の3月の働き方改革
を要請すべきとの認識を示した。
住田官庁営繕部長には、営繕における
働き方改革の取り組み状況を聞いた。住
田官庁営繕部長は、官庁営繕工事におけ
る取り組み状況について、書類の削減な
ど具体的に説明。自治体や民間への浸透
を期待する声に対しては、「まずは自分
の所で実践することが重要」とした上で、
「繰り返し繰り返し訴えて、取り組みを
浸透させたい」と語った。

田村局長は、「基本的には受け入れな
いといけない現実がある」と指摘、法整
備の内容がまだ見えないものの「実現す
ると思って対応していかなければならな
い」との考えを示した。



要望書を国交省土地・建設産業局
の田村計局長(当時、左から3番
目)に手渡す豊田剛会長ら全中建
幹部

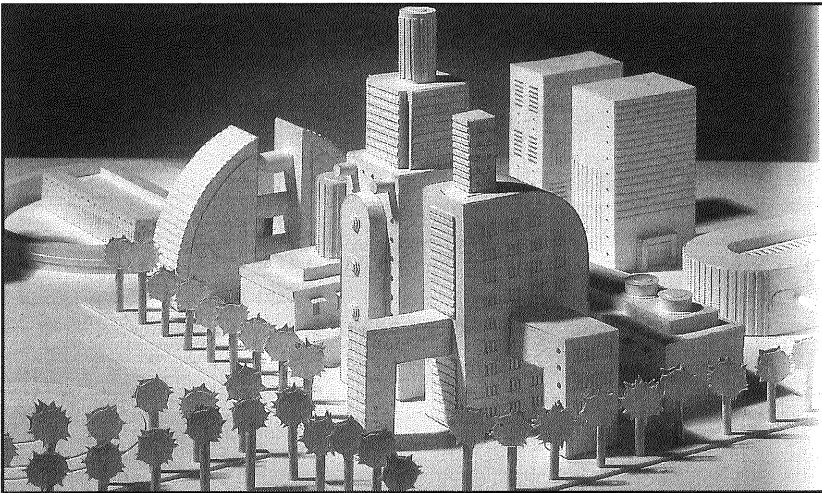
危機的状況打開へ国交省に11項目要望

また、「社会保険加入の
促進や賃金水準に努めて
いるが、人材確保に当た
り教育訓練費用を助成す
るなどのバックアップの
推進」を求める声もあ
った。

また、「ICT施工で
は、専従者2名の配置
は、必要な機器を購入し
て、必要な機器を購
入し、社内での完全施工をめざ
す」との意見もあ
った。

豊田会長・小野副会長・土志田副会長
・朝日副会長・田邊副会長は6月27日、
国土交通省に対し「危機的状況にある中
小建設業者の窮状打開に関する要望」を
提出した。要望は、働き方改革など11項
目からなる。中小建設業の厳しい現状等
を説明し、地域に根差した地場産業とし
て生き残るよう訴えた。

要望は、五道に実大臣官房技術審議
官、住田浩典大臣官房官庁営繕部長、
田村計土地・建設産業局長に提出。併
せて働き方改革などに関して意見を交換
した。



保証事業を通じて
安全で活力のある社会を創るための
お手伝いをしています

東日本建設業保証株式会社

〒104-8438 東京都中央区八丁堀2-27-10 TEL 03-3552-7520
<https://www.ejcs.co.jp/>

営業部 東京都中央区八丁堀2-5-1 TEL 03-3551-9511
東京建設会館2F FAX 0120-027-036

支店 新宿・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川・
山梨・長野・新潟・富山・石川・福井・静岡・愛知・岐阜・三重・大阪

建設産業図書館 <https://www.ejcs.co.jp/library/cil.html>

檢索

※退職金額は、1年につき、310円(1日)×21日(1ヶ月)×12月(1年)の掛金を納めたときの金額です。
※1万円未満は、切捨てしています。

建設業の現状と課題解説

国交省の岩下泰善入札制度企画室長は、「建設業の現状と課題」をテーマに講演した。岩下室長は、建設投資の減少や競争の激化による経営環境の悪化、技能労働者の減少、若手入植者の減少といった構造的な課題を具体的な数値をもとに説明。その上で担い手確保について、働き方改革、処遇改善、生産性の向上の3つの観点から解説した。



岩下国交省入札制度企画室長

社保加入を徹底・促進

た上で、3月に策定した建設業働き方改革加速化プログラム、i-Constructionの進化、平準化の取り組みなど、行政の取り組みについて説明した。処遇改善では、6年連続で引き上げた公共工事設計労務単価や、建設キャリアアップシステムのメリットなどを紹介。さらに建設業における社会保険の加入状況と今後の取り組みの方向性を示した。今年度以降の2年間で加入を徹底・促進する。生産性の向上では、①週休2日に取り組む際の必要経費の計上②i-Constructionの更なる拡大に向けた基準の新設③品確法を踏まえた積算基準の改訂など、平成30年度積算基準等の主な改定内容を解説した。週休2日は今年度さらに拡大するとともに、地方公共団体に、地域発注者協議会などを

通じて浸透するように働きかけらる。講演後の意見交換では、「設計の手戻りがあり、施工者が図面を書き直さないと着手できない現実がある。働き方改革は発注者と施工者の間だけでは解決していない。ところがコンサルタントの指摘があった。これに対して岩下室長は、「指摘のとおり」と認めながら、「設計の段階で手戻りがなければならぬ」という意見交換でも話している」と語った。意見交換ではこれ以外に、「現在の資格に準じた資格はほしいか。若い人に早い段階で資格を取らせ、その後、正資格に移行させるシステムがあるといい」といった意見もあり、岩下室長は検討中であることを明らかにした。

働き方改革で意見交換 平準化、書類簡素化など



平成30年建設業振興対策委員会（委員長・小野徹副会長）が7月23日、東京都千代田区のKKRホテル東京で開催された。国土交通省の国土交通省土地・建設産業局建設業課の岩下泰善入札制度企画指導室長が建設業の現状と課題について講演、講演後は働き方改革などについて委員と意見交換した。委員会の冒頭、小野委員長は「全中では働き方改革に伴い特別検討委員会を設置し、検討を行う」と話している。その中で意見も踏まえ、この委員会でも議論の中心になる。中野国・四国地方で大きな災害があった。災害が発見意見交換があった。近く開かれる予定で、働き方改革が中心となる。入札契約制度に加えて、（担い手三法）運用指針は浸透しているのか、建設業の問題はどこにあるのかなどについて伺いながら、意見交換をした」と続けた。講演にあたって岩下室長は、「小野委員長がご指摘のように、今度の中野審では働き方改革がめざす資格取得に関する提案など多くの意見が出され、岩下室長との活発な意見交換があった。講演終了後の委員との意見交換では、働き方改革の問題点、働き方改革を推進するための工事の平準化や提出書類の簡素化への早急な対応、長時間労働の改善のための提案、災害復旧に際しての問題点、キャリアアップシステム導入に関わる問題点、若手人材確保のための資格取得に関する提案など多くの意見が出され、岩下室長との活発な意見交換があった。」

子どもものづくりにワクワク



今年も「子どもが関わる」が8月1日、2日と国土交通省内で開催され、全中も人材確保・育成推進協議会の委員として参加しました。子どもたちは、お父さん、お母さんと一緒に元気づく省を見学。そんな中、駐車場でショベルカーによる書道のデモンストレーションがあり、重機の繊細な動きに子どもたちも食い入るように見つめ、出来上がった作品に大きな拍手を送っていました。10階はミニ庭園・文鎮づくり、かんざし・釘打ち・パズル作りと体験型のイベント。職人の方に教えてもらいながら、作品を完成させる達成感を体験し、子どもたちの顔は誇らしげでした。将来の夢として、この作る楽しさ、作品が完成する感動を建設の仕事に繋げて欲しいです。

全中建 会員企業の皆さまのための福利厚生制度

全中建災害共済制度は会員企業の役員・従業員の保障です！

<災害保障特約付団体定期保険>

○業務上・業務外を問わず24時間の死亡保障です。

※病氣・災害を問わず、お亡くなりになった場合の保障です。

○けがで5日以上入院した場合も保障されます。

○災害により所定の障害状態になった場合に保障されます。

○割安な掛金で大きな保障が得られます。

○ご加入を希望される会員企業ごとに全員加入です。

引受生保
朝日生命保険相互会社(事務幹事)
メットライフ生命保険株式会社
三井住友海上あいおい生命保険株式会社

お申込みにあたっては、パンフレット、「特に重要なお知らせ(契約概要)(注意喚起情報)」を必ずご確認ください。
朝日・団-29-26-M (H30.2.8)

平成30年度版 工事歩掛要覧 (土木編④)

New
平成30年9月発行
経済調査会積算研究会 編
B5判 1,880頁
定価12,420円(本体11,500円+税)

主要目次		
第I編 総則	第III編 河川	④橋梁等維持修繕工
第II編 共通	①河川海岸工	⑤共同溝工
①土工	②河川維持工	⑥トンネル工
②共通工	③砂防工	⑦道路除雪工
③擁壁工	④地すべり防止工	⑧橋梁工
④基礎工	第IV編 道路	基礎資料編
⑤矢板工	①道路舗装工	
⑥コンクリート工	②道路付属施設工	
⑦仮設工	③道路維持修繕工	

平成30年度版 工事歩掛要覧 (土木編⑤)

New
平成30年9月発行
経済調査会積算研究会 編
B5判 1,304頁
定価11,340円(本体10,500円+税)

主要目次		
第I編 総則	第X編 空港工事	
第V編 公園緑地工事	第XI編 土地改良工事	
第VI編 下水道工事	第XII編 森林整備工事	
第VII編 電気通信設備工事	第XIII編 上水道工事	
第VIII編 港湾工事	計算事例集	
第IX編 漁港漁場関係工事	基礎資料編	

●お申し込み・お問い合わせは●
一般財団法人 経済調査会 業務部 〒105-0004 東京都港区新橋6-17-15 霞道御成門ビル
TEL 0120-019-291 FAX 03-5777-8237 詳細・無料体験版・ご購入はこちら! Bookけんせつ Plaza 検索

平成30年度版 国土交通省土木工事積算基準

主な改定概要
●働き方改革に取り組める環境整備
●Constructionの更なる拡大に向けた基準の新設等
●品確法を踏まえた積算基準の改定

土木工事標準歩掛の改定
2工 新規制定
7工 旧より施工量、労務、材料等を改定する工事

施工パッケージ歩掛の改定
10工 旧より施工量、労務、材料等を改定する工事
3工 設計値に準じた積算が可能となる標準歩掛改定方式への改定

改訂19版 国土交通省土木工事積算基準による諸経費率早見表

(「農林水産省土地改良工事積算基準」諸経費計算システム付)

Point
18版からの改訂内容
平成30年度国土交通省土木工事積算基準における間接工事費の改訂に対応
●一般管理費等率の改定 ●被災地における間接工事費の補正

システムの特徴
●本書に未掲載の条件で算出が可能
●大都市、被災地向け係数などの補正条件の指定や間接費の積上金額に対応
●計算結果は印刷可能

平成30年6月15日発行
定価6,800円+税

一般財団法人 建設物価調査会 お申込みは送料無料で「建設物価BookStore」が便利 建設物価 Book 検索

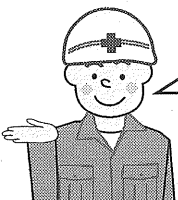
◇「下請セーフティネット債務保証」のご案内◇

中小・中堅建設企業のみなさまへ

公共工事請負代金債権等を担保にした元請建設企業への融資制度

公共工事や社会全体の効用を高める施設に関する民間工事を受注・施工している元請建設企業が融資事業者から工事出来高に応じて融資を受けることが出来る国土交通省の制度です。(詳細は下記HPをご参照ください。)

- 受注はあるけど資金繰りが厳しい!
- 担保になる不動産がない!
- 金融機関の借入枠に余裕がない!
- 経費のY評点をアップしたい!



こんなことでお困りなら
利用をご検討ください。

(一財)建設業振興基金 金融支援課 TEL 03-5473-4575
詳しくは◆<http://www.kensetsu-kikin.or.jp/saimu/saftynt.html>

建設業 経営状況分析の申請は 一般財団法人

建設業情報管理センター CIIC

ココがNO1
経営状況分析
取扱件数

ココがNO1
29年度 経営状況分析
申請取扱件数

ココがNO1
29年度 経営状況分析
申請取扱シェア件数

ソフトも充実! インストール 不要

会員登録 不要

利用料・更新料 一切不要

便利でお得な
無料配布ソフト『なんでも経審』

建設業許可 経営事項審査 経営状況分析 などの
申請書類や財務諸表がこれ1本で、簡単に作成できます!

昭和63年(1988年)設立以来、
経営状況分析取扱件数延べ
440万件以上

他にもお得なサービス!
CIIC電子申請のマイページ機能
便利なコンビニ受け取りサービス!

登録経営状況分析機関 登録番号 1

【アドレス】<http://www.ciic.or.jp/> 【Web】 CIIC

CIIC 一般財団法人 建設業情報管理センター

【東日本本部】
北海道・東北地区 TEL 03-3544-8903 中部・北陸地区 TEL 03-3544-8902 近畿地区 TEL 06-6767-2801 九州・沖縄地区 TEL 06-6767-2803
関東地区 TEL 03-3544-8901 北海道事務所 TEL 011-222-2688 中国・四国地区 TEL 06-6767-2802 九州事務所 TEL 092-483-2841



不安あっても周りが支えてくれる

(株)朝倉組 工事部
全中建 南多摩

さとう あいか
佐藤 愛夏さんに聞く

○仕事の内容について教えてください

私は主に施工管理をしています。実際に現場に行き、写真を撮ったり整理をしたり皆に指示をしたり広報に行ったり、伝票などをまとめています。資格については、バックホウやローラーの免許を取得しました。

○建設業に入ったきっかけを教えてください

父が土木の仕事をしていて、小さい頃によく一緒に現場を見に行ったりしていく中で、どんどん興味がわいていきました。小学生の頃からの夢がこの職業でした。私は入社して今年で2年目、現場経験は1年目です。

○建設業界の魅力は

嬉しさや達成感もあったり、時には辛かったり、悲しかったりと、さまざまな感情を味わう事が出来、やりがいがとてもある職業だと思います。

○女性としてのハンデや良かった事は

ハンデは、トイレや服です。どんなに覚悟はしていても、女の子にしかないものがある時は、なかなか言えず、気軽にいけない事です。服については、作業服屋さんに行くと女性の物は少なく、特に私自身小さいので、サイズが無く買えない事です。

良かった事は、嬉しいことを言われたときです。現場に女性がいると明るくなるとか、現場が綺麗とか、住民の方達からは広報などをした時、「男性が来るより女性が来ると安心して話しやすい」と言われた時は、やりがいを感じました。

○女性に対する会社・現場の反応や変わったことはありますか

後から聞いた事なのですが、会社内ではみんながすぐ辞めるだろうと予想をしていたそうです。でも、あっという間に1年が過ぎて、仕事が楽しいと聞いた社内の皆さんはびっくりと同時にすごいと驚いていました。

変わったことは、今まで人見知りだった私がこの会社に入り建設関係の仕事をしていく中で、自ら声をかけたり積極的に行動するなど自分自身が変わったことです。

○建設業界に求める改善点はありますか
男の世界とはいえ、トイレの扱い方や言葉の使い方がとても汚いと思いました。今は女性もどんどん増えてきているので、ちゃんとしてほしいです。そして、もっと女性の衣類や靴などでサイズが小さい商品を提供して欲しいです。

○心がけていることはありますか

私は常に笑顔と元気だけは忘れずにいます。そして、落ち込んでしまったら、相談し明日から改善するように心がけています。

○ツライと感じたこと、それでも諦めずに続けてこられたのは

皆に追いつけず、一人浮いていると感じてしまったときや、簡単な計算も出来なかったのは、悔しく辛い現実でした。そして、女だからって馬鹿にされる時は悲しくもあり、悔しくもありました。

それでも続けてこられたのは、上司や先輩方が親身に話を聞いてくれたからです。嫌がらず、アドバイスや時には「それはあなたのここが悪いから」と、改善策を言ってくれたり、会社の方々への支えがあったから、優しさがあるから続けてこられました。

○将来の自分について

2級土木施工管理技士の試験に合格し、現場監督になって、いつかは上司みたいに皆に慕われて、カッコいい監督を目指しています。

○女性の人たちへのメッセージは

辛いことや体力的にも大変かも知れませんが、それでもこの職業に入りたいと思ったなら、不安も沢山あるとは思いますが、恐れずやりたい事を存分にやってください。そして決して諦めないでください。支えてくれる方々は、たくさんいます。女性だからこそ出来ることも必ずあります。入社して1年目の時にこの会社に入ってよかった、楽しいと思える職業であることが1番だと思います。

○大切な時間

ちょっとした少ない時間の何気ない会話や会社での飲み会などの時の色んな人と話せる時間。そんな時間が私にとって大切な時間です。

運用開始までのスケジュール

	2018年度												2019年度		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
システム	システム開発 (就業履歴情報等に関するシステム開発)														
技能者	7月下旬～カードの交付を開始														
	技能者情報の登録														
事業者	事業者情報の登録														
現場運用															
														</	